

はくば SPF 豚農場だより

第13号 発行日 平成26年4月12日 発行者 全農長野県本部 本部長 高木 幸一郎 大北農業協同組合 組合長 西山 隆芳
北安曇郡白馬村大字北城 15917-12 TEL0261-72-2716 <http://www.hakubanobuta.com/>



全農長野



ご挨拶

日頃は、JAグループの各事業運営におきまして、多大なる、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。特に、「はくばSPF豚農場」の環境対策へのご理解につきましては、心より御礼申し上げます。

平成25年度は、農場内施設に13台の「気化ガス脱臭装置」を導入し、「臭気調査」も行いながら、継続して環境対策に取り組んできたところであります。

事業者と致しましては、現在の環境対策で一定の評価を頂いているところではありますが、より一層の改善も、求められているところであります。

今後も、住民の皆さまを始めとし、関係機関との信頼関係を構築しながら、万全の対応策を講じて参りますので、ご理解を賜りたく、お願い申し上げます。

発行日 平成26年4月12日

全農長野県本部 本部長 高木 幸一郎

大北農業協同組合 組合長 西山 隆芳



1. 平成 25 年度の「環境対策」について

- 1) 堆肥舎、浄化槽、肥育舎へ気化ガス脱臭装置を合計 13 台導入しました。



気化ガス脱臭装置



塩ビ管（—線部）を通して堆肥舎内へ噴霧し、堆肥舎内で臭気と混和し中和分解により消臭して排出します。

（堆肥舎での設置状況）

- 2) 既存の脱臭装置で使用している脱臭用炭を能力の高い「活性炭」に変更しました。

- 3) 堆肥搬出に伴う水分調整材としての「戻し堆肥」以外は、搬出を継続して行っています。特に平成 25 年 5 月連休前には、一旦堆肥の全量を搬出致しました。



平成 25 年 5 月 2 日現在の堆肥舎攪拌層の状況



平成 25 年 5 月 16 日から、搬出に伴う水分調整材としての「戻し堆肥」の製造を開始致しました。

- 4) 事業者による「臭気調査」を3回実施いたしました。

臭気発生が短時間で部分的な発生に改善されていることを確認しました。

○臭気調査実施場所

白馬村 立の間・西通・東通

小谷村 川内・白馬大池駅前・梨平・滝ノ平・坪の沢

○臭気調査の実施状況

回数	実施日
第1回	平成 25 年 6 月 6 日、6 日、11 日、12 日
第2回	平成 25 年 8 月 1 日、2 日、6 日、7 日
第3回	平成 25 年 10 月 8 日、9 日、15 日、16 日



平成 25 年 6 月 12 日 (水)、午後 6:30 ～、住民の皆様との情報交換 (川内)



平成 25 年 10 月 8 日 (火)、午前 9:15 ～、終日巡回した臭気判定士との情報交換

5) 平成 25 年 11 月 29 日、JA 大北おたり支所にて、住民の方々への報告会を開催致しました。



第15回はくばSPF豚畜産環境対策協議会后、11月29日に、JA大北おたり支所2階会議室にて、事業者による、住民の皆様への、本年度環境対策についての報告会を開催致しました。

6) 平成 25 年度は「環境ウォッチャー会議」を 9 回開催し、臭気状況の把握と、事業者による環境対策の情報提供に努めました。

平成26年1月23日に開催された「環境ウォッチャー会議」では、臭気発生状況の情報交換を行うと共に環境対策の状況について情報提供を行いました。



2. 第 15 回 はくば SPF 豚畜産環境対策協議会が開催されました。

平成 25 年 11 月 18 日に小谷村役場で開催された協議会では、事業者から臭気調査結果及び環境対策の実施状況について報告と説明を行いました。

臭気状況については、改善が認められるものの、突発的な臭気発生に対しての原因究明を怠らず、今後も万全の環境対策を徹底して実施することを求められました。



臭気に関するご意見・お問い合わせ先番号

 **080-1330-0974**

上記番号が繋がらないときは  **0261-22-1842** (JA 大北本所営農部)